

ハピネスクエア株式会社

介護事業

創業39年の歴史を持ち、介護保険法に基づく居宅介護支援から訪問看護、障害福祉サービスまで幅広い介護事業を展開する企業。地域密着型サービスの提供に注力し、利用者からの信頼を獲得している。

補助事業名	さいたま市DX推進補助金	実施時期	令和6年度
申請テーマ	クラウド型の業務管理システム導入		

地域に根差した介護サービスのDX推進と業務課題解決への道筋

同社は創業以来39年間、地域に根差した介護事業を展開し、利用者からの信頼を得るよう日々努力を重ねてきた。離職率の低さとベテラン社員の豊富な経験により、利用者の様々なニーズに対応できるノウハウを持つことが強みである。一方で、業種により異なるシステムを使用しているため管理業務が煩雑化し、紙ベースのデータが多くIT化の遅れという弱みを抱えていた。

同社は介護保険法に基づく居宅介護支援事業、訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護など幅広い介護サービスを提供している。障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業や高齢者・身体障害者等の日常生活支援など、多様な事業を展開していた。この多岐にわたるサービス展開において、業種ごとに異なるシステムを使用していたため、管理業務の煩雑化が深刻な課題となっていた。特に月次請求業務における手作業の多さや、紙ベースでのデータ管理による非効率、事業所間の連携における郵送やFAX対応の手間など、業務効率化が急務となっていた。

課題解決に向けて、同社は居宅介護、訪問介護、訪問看護、訪問入浴、通所介護、福祉用具、障がい者総合支援の介護事業における計画作成から記録、請求、入金管理まで一気通貫で行えるクラウド型の業務システムを導入した。



オプションとして介護記録システム、売上/請求/入金管理ができる債権管理機能、売上予測ができる経営分析ツールも連動させ、インターネット上で請求明細を提供するWeb明細機能を想定したシステム構成とした。

これにより電子化された介護実施記録とレセプトシステムの連動、居宅介護支援事業所とサービス事業所のケアプランデータ連携システムの構築など、介護事業における大幅な効率化を実現したのである。

デジタル変革で拓く未来志向の介護サービス

システム導入により、目に見える形で業務効率化が実現した。これまで各事業所（11事業所）で行っていた月次請求業務の一部を本社で一括処理できるようになり、各事業所の請求業務負担が軽減された。サービス種ごとに分散していた複数の介護ソフトを統合したことで、煩雑だった集計作業が自動化され、ヒューマンエラーによる修正時間も削減された。居宅介護支援事業所とサービス事業所間のデータ連携がクラウド上で可能となり、郵送やFAXの通信費と準備時間の削減も実現した。

さらに、Excelや手書きで作成していた計画書や介護記録・スケジュール作成業務がシステム化されたことで、多数のスタッフが日々の業務において貴重な時間を削減することに成功。こうした時間の創出は単なる業務効率化にとどまらず、スタッフのストレス軽減や利用者へのサービス品質向上にも寄与し、結果として職場環境の改善と利用者満足度の向上という好循環を生み出している。

システム導入の効果は業務効率化だけにとどまらない。紙ベースのデータ管理減少により、書類保管場所における整理業務時間の短縮、紙の廃棄費用の削減、記録用紙の購入費の削減といったコスト面での効果も表れている。業務効率化により創出された時間を利用者サービスの質向上へと振り向けることで、創業以来培ってきた地域からの信頼をさらに強固なものとする好循環が生まれつつある。一気通貫のシステム導入は、業務効率化にとどまらず、情報共有の強化によるサービス品質向上、働き方改革の推進、コスト削減、環境負荷軽減など多面的な効果をもたらした。

今後もデジタル化をさらに進め、持続可能な介護サービスの提供体制構築を目指す同社の取り組みは、介護業界におけるDX推進のモデルケースとなり得る可能性を秘めているのである。

Company Data

- 代表取締役：中村 真悟
- 所在地：埼玉県さいたま市見沼区
- 資本金：1000万円
- 従業員：130名
- 設立年月日：1986年2月8日
- URL：<https://www.happiness-care.net/>